

令和4年度 予算が決定しました

一般会計 390億1,000万円(22億1,000万円・6.0%増)

特別会計 253億1,566万円(8億8,166万円・3.6%増)

予算総額 643億2,566万円(30億9,166万円・5.0%増)

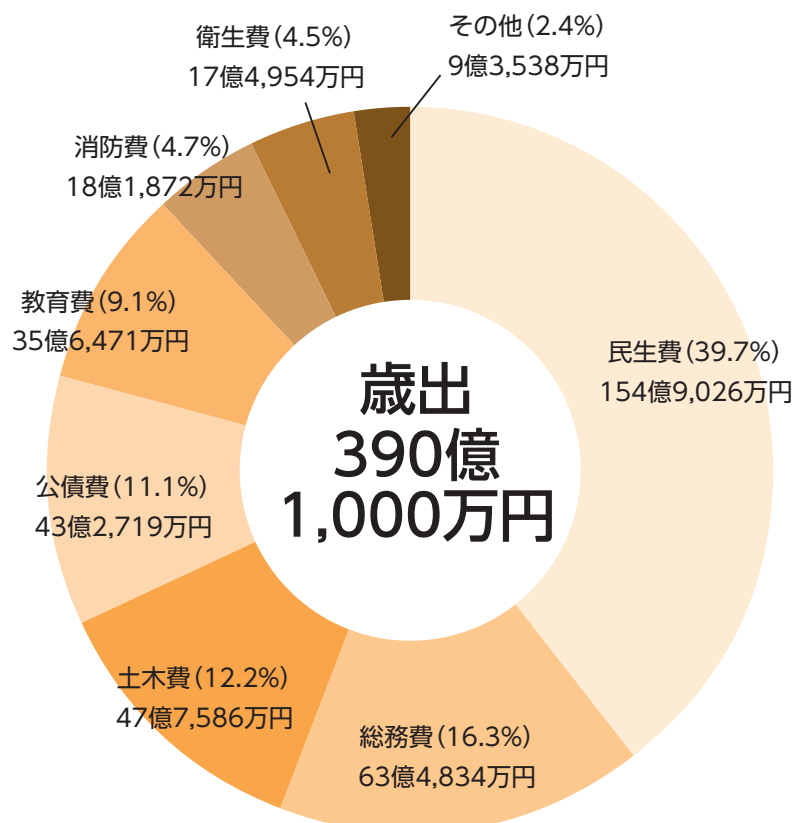
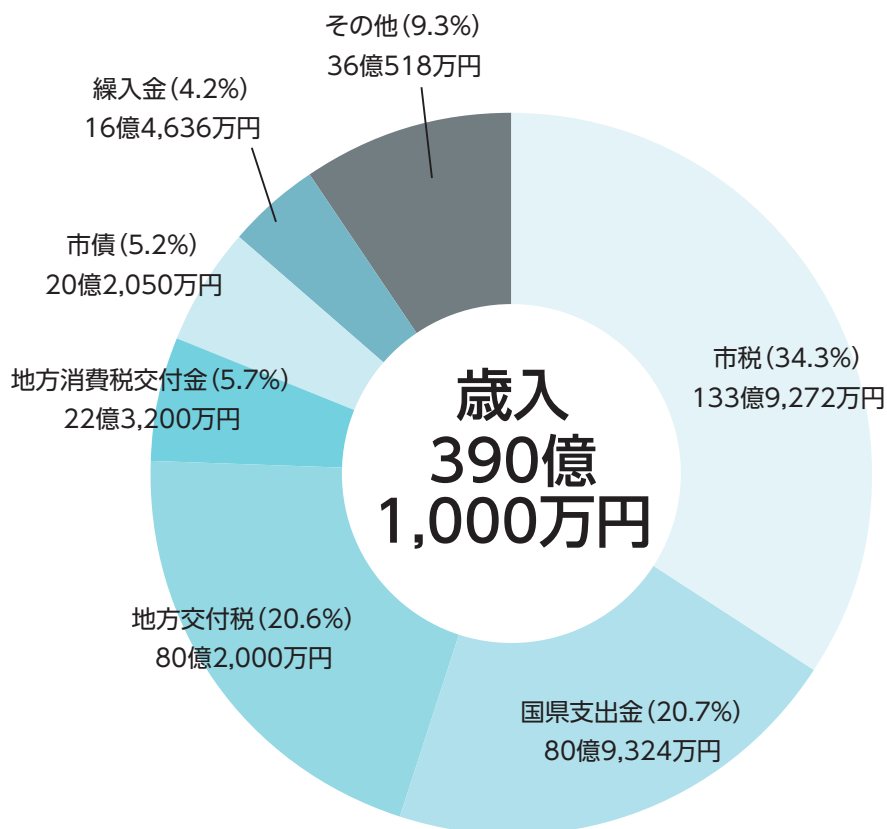
かっこ内は前年度比の増減額・増減率を指します。

4年度予算は、「ぬくもりとやすらぎに満ち、共に活力を育むまち」を目指し、魅力ある都市空間づくり、定住化促進、少子高齢社会への対応、安全安心な教育環境の実現を基本方針とします。さらに市民協働と持続可能な自治体経営、新型コロナウイルス感染症対策、地球温暖化対策を市政全般に関わる重要施策と位置づけ、まちと暮らしの質をより高めるための予算を編成しました。

☎ 財政課 ☎ 内線 1631

一般会計の内訳

円グラフ中のかっこ内は構成比率を指します。本文・グラフ・表中の金額や構成比率は、四捨五入処理をしているため合計などが合わない場合があります。



- ◆市税…市民の皆さんや市内商店・企業などから納められる税金
- ◆国県支出金…国・県から特定の事業経費として交付される負担金や補助金など
- ◆地方交付税…全国の地方公共団体の税収などの差を考慮し、行政サービスが一定の水準となるよう国から財源を補うために交付されるお金
- ◆地方消費税交付金…地方消費税の一部が人口規模や事業所の従業者数などで案分されて交付されるお金
- ◆市債…市が道路や施設などの整備をするときに、事業費の一部に充てるため、国や金融機関から借り入れるお金
- ◆繰入金…特別会計の剰余金や収入不足の補てん・公共施設の整備などのために、特別会計や基金から繰り入れるお金
- ◆その他…ふるさと取手応援寄付金、県税の一部の交付金、使用料・手数料など

- ◆民生費…保育などの子育て支援、高齢者・障害者に対する福祉、生活保護など
- ◆総務費…市庁舎の維持管理や税の徴収、交通安全、災害対策など
- ◆土木費…道路・排水・公園などの社会資本整備、都市計画など
- ◆公債費…道路や学校などの施設整備を行うために市が借り入れたお金の返済金
- ◆教育費…学校教育、文化・スポーツ振興、教育施設の整備など
- ◆消防費…消防署・消防団の経費、消防車両・消防設備の整備など
- ◆衛生費…ごみの収集、環境対策、予防接種・検診といった疾病予防など
- ◆その他…議会費や農林水産業費、商工費、災害復旧費など

市税の内訳

市税は3年度当初予算では新型コロナウイルス感染症の影響による大幅な減収を見込んでいましたが、減収幅は想定より減少しました。4年度は3年度の税収をもとに積算を行った結果、市税収入全体で前年度比8億778万円・6.4%の増となりました。

(単位：円)

	4年度	3年度	比較
個人市民税	55億1,493万	52億6,906万	+2億4,587万
法人市民税	8億2,777万	4億3,547万	+3億9,230万
固定資産税	52億8,698万	51億9,236万	+9,462万
都市計画法	9億24万	8億9,692万	+332万
市たばこ税	6億804万	5億6,822万	+3,982万
軽自動車税	2億5,476万	2億2,291万	+3,185万
合計	133億9,272万	125億8,494万	+8億778万

特別会計予算額

特別会計(6事業)の予算規模は253億1,566万円で、前年度比8億8,166万円・3.6%の増となりました。国民健康保険事業・後期高齢者医療・介護保険・競輪事業の四つが大きく増となり、取手駅西口都市整備事業は減となりました。

(単位：円)

	4年度	3年度	比較
取手駅西口都市整備事業	8億3,318万	8億7,899万	-4,581万
国民健康保険事業	102億5,861万	101億3,303万	+1億2,558万
後期高齢者医療	33億6,235万	32億4,637万	+1億1,598万
介護保険	86億8,360万	84億8,789万	+1億9,571万
競輪事業	21億7,718万	16億8,704万	+4億9,014万
取手地方公平委員会	74万	68万	+6万
合計	253億1,566万	244億3,400万	+8億8,166万